

# 微分積分・同演習 A

## (準備) 高校数学の復習

新居 俊作

# 二次式の平方完成

# 二次式の平方完成

二次方程式：

$$ax^2 + bx + c = 0, \quad a \neq 0$$

の解を求める。

# 二次式の平方完成

二次方程式：

$$ax^2 + bx + c = 0, \quad a \neq 0$$

の解を求める。

$$\text{平方完成：} a \left( x + \frac{b}{2a} \right)^2 - a \left( \frac{b}{2a} \right)^2 + c = 0$$

# 二次式の平方完成

二次方程式：

$$ax^2 + bx + c = 0, \quad a \neq 0$$

の解を求める。

$$\text{平方完成：} a \left( x + \frac{b}{2a} \right)^2 - a \left( \frac{b}{2a} \right)^2 + c = 0$$

$$\text{整理して：} \left( x + \frac{b}{2a} \right)^2 = \frac{b^2 - 4ac}{4a^2}$$

# 二次式の平方完成

二次方程式：

$$ax^2 + bx + c = 0, \quad a \neq 0$$

の解を求める。

$$\text{平方完成：} a \left( x + \frac{b}{2a} \right)^2 - a \left( \frac{b}{2a} \right)^2 + c = 0$$

$$\text{整理して：} \left( x + \frac{b}{2a} \right)^2 = \frac{b^2 - 4ac}{4a^2} = \frac{D}{4a^2}, \quad (D : \text{判別式})$$

# 二次式の平方完成

二次方程式：

$$ax^2 + bx + c = 0, \quad a \neq 0$$

の解を求める。

$$\text{平方完成：} a \left( x + \frac{b}{2a} \right)^2 - a \left( \frac{b}{2a} \right)^2 + c = 0$$

$$\text{整理して：} \left( x + \frac{b}{2a} \right)^2 = \frac{b^2 - 4ac}{4a^2} = \frac{D}{4a^2}, \quad (D : \text{判別式})$$

従って、 $D \geq 0$  ならばこの方程式は実数の範囲で解を持ち

# 二次式の平方完成

二次方程式：

$$ax^2 + bx + c = 0, \quad a \neq 0$$

の解を求める。

$$\text{平方完成：} a \left( x + \frac{b}{2a} \right)^2 - a \left( \frac{b}{2a} \right)^2 + c = 0$$

$$\text{整理して：} \left( x + \frac{b}{2a} \right)^2 = \frac{b^2 - 4ac}{4a^2} = \frac{D}{4a^2}, \quad (D : \text{判別式})$$

従って、 $D \geq 0$  ならばこの方程式は実数の範囲で解を持ち

$$\left( x + \frac{b}{2a} \right) = \pm \frac{\sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$



# 二次式の平方完成

二次方程式：

$$ax^2 + bx + c = 0, \quad a \neq 0$$

の解を求める。

$$\text{平方完成：} a \left( x + \frac{b}{2a} \right)^2 - a \left( \frac{b}{2a} \right)^2 + c = 0$$

$$\text{整理して：} \left( x + \frac{b}{2a} \right)^2 = \frac{b^2 - 4ac}{4a^2} = \frac{D}{4a^2}, \quad (D : \text{判別式})$$

従って、 $D \geq 0$  ならばこの方程式は実数の範囲で解を持ち

$$\left( x + \frac{b}{2a} \right) = \pm \frac{\sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

すなわち  $x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$  となる。

# 二次式の平方完成

$D < 0$  の場合も、形式的な計算では

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

となるが、

# 二次式の平方完成

$D < 0$  の場合も、形式的な計算では

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

となるが、このときは

$$\sqrt{b^2 - 4ac}$$

の中身が負で、実数の範囲では平方根は考えられない。

# 二次式の平方完成

$D < 0$  の場合も、形式的な計算では

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

となるが、このときは

$$\sqrt{b^2 - 4ac}$$

の中身が負で、実数の範囲では平方根は考えられない。

そこで

$$\sqrt{b^2 - 4ac} = i\sqrt{4ac - b^2}$$

と変形して、

# 二次式の平方完成

$D < 0$  の場合も、形式的な計算では

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2a}$$

となるが、このときは

$$\sqrt{b^2 - 4ac}$$

の中身が負で、実数の範囲では平方根は考えられない。

そこで

$$\sqrt{b^2 - 4ac} = i\sqrt{4ac - b^2}$$

と変形して、解は

$$x = \frac{-b \pm i\sqrt{4ac - b^2}}{2a}$$

となる。

# 二次式の平方完成

**[練習問題]**

二次方程式

$$ax^2 + 2bx + c = 0$$

の解を求めよ。

# 二次式の平方完成 (二変数の場合)

# 二次式の平方完成 (二変数の場合)

二変数の方程式：

$$ax^2 + bxy + cy^2 = d \quad (d \neq 0)$$

が  $x$ - $y$  平面上に定める曲線を考える。



# 二次式の平方完成 (二変数の場合)

二変数の方程式：

$$ax^2 + bxy + cy^2 = d \quad (d \neq 0)$$

が  $x$ - $y$  平面上に定める曲線を考える。

- $b = 0$  の場合： $ac <, > 0$  に応じ、双曲線, 楕円

# 二次式の平方完成 (二変数の場合)

二変数の方程式：

$$ax^2 + bxy + cy^2 = d \quad (d \neq 0)$$

が  $x$ - $y$  平面上に定める曲線を考える。

- $b = 0$  の場合： $ac <, > 0$  に応じ、双曲線, 楕円
- $b \neq 0$  の場合

# 二次式の平方完成 (二変数の場合)

二変数の方程式：

$$ax^2 + bxy + cy^2 = d \quad (d \neq 0)$$

が  $x$ - $y$  平面上に定める曲線を考える。

- $b = 0$  の場合： $ac <, > 0$  に応じ、双曲線, 楕円
- $b \neq 0$  の場合

$a \neq 0$  の場合は左辺を平方完成すると：

# 二次式の平方完成 (二変数の場合)

二変数の方程式：

$$ax^2 + bxy + cy^2 = d \quad (d \neq 0)$$

が  $x$ - $y$  平面上に定める曲線を考える。

- $b = 0$  の場合：  $ac <, > 0$  に応じ、双曲線, 楕円
- $b \neq 0$  の場合

$a \neq 0$  の場合は左辺を平方完成すると：

$$a \left( x + \frac{b}{2a}y \right)^2 - \frac{b^2 - 4ac}{4a}y^2 = d$$

# 二次式の平方完成 (二変数の場合)

二変数の方程式：

$$ax^2 + bxy + cy^2 = d \quad (d \neq 0)$$

が  $x$ - $y$  平面上に定める曲線を考える。

- $b = 0$  の場合： $ac <, > 0$  に応じ、双曲線, 楕円
- $b \neq 0$  の場合

$a \neq 0$  の場合は左辺を平方完成すると：

$$a \left( x + \frac{b}{2a}y \right)^2 - \frac{b^2 - 4ac}{4a}y^2 = d$$

よって  $X = x + \frac{b}{2a}y, Y = y$  とすると：

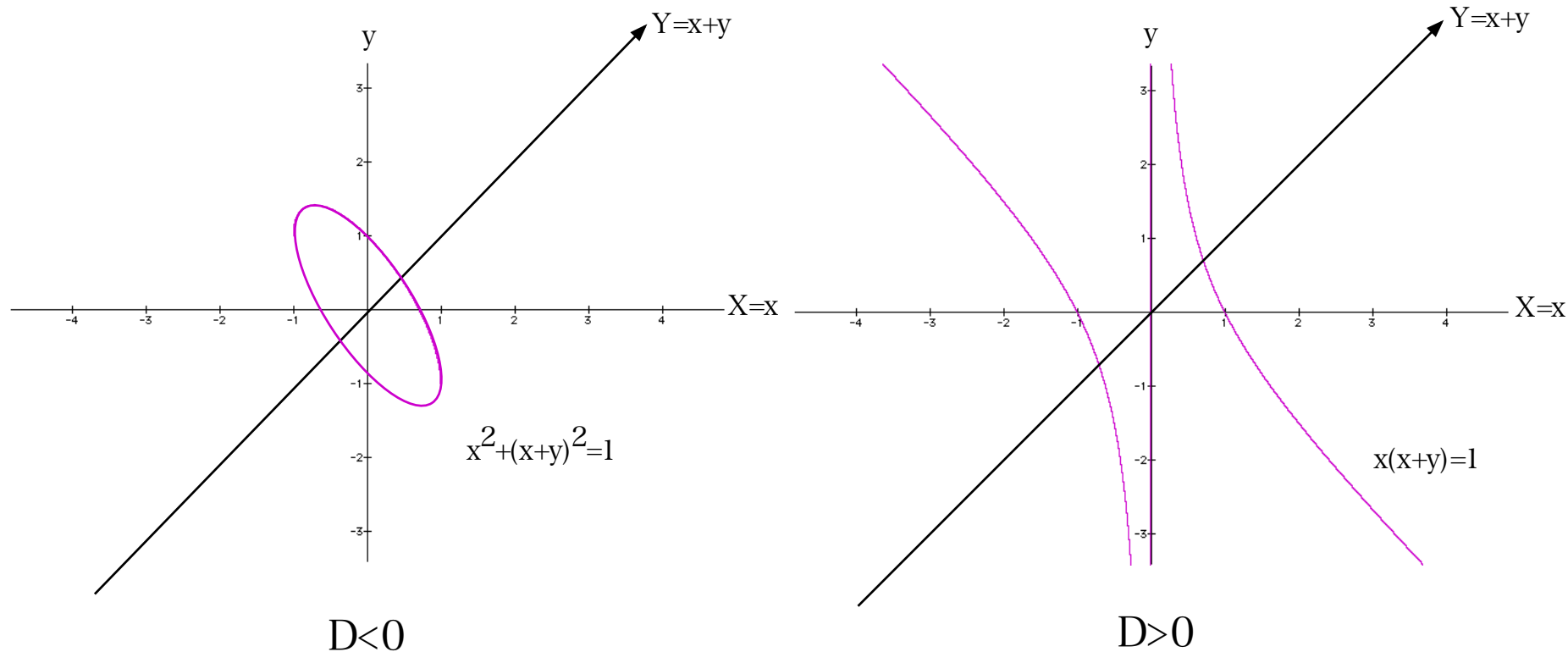
$$aX^2 - \frac{D}{4a}Y^2 = d, \quad (D = b^2 - 4ac)$$

# 二次式の平方完成 (二変数の場合)

これより  $D <, > 0$  に応じ、楕円, 双曲線となる。

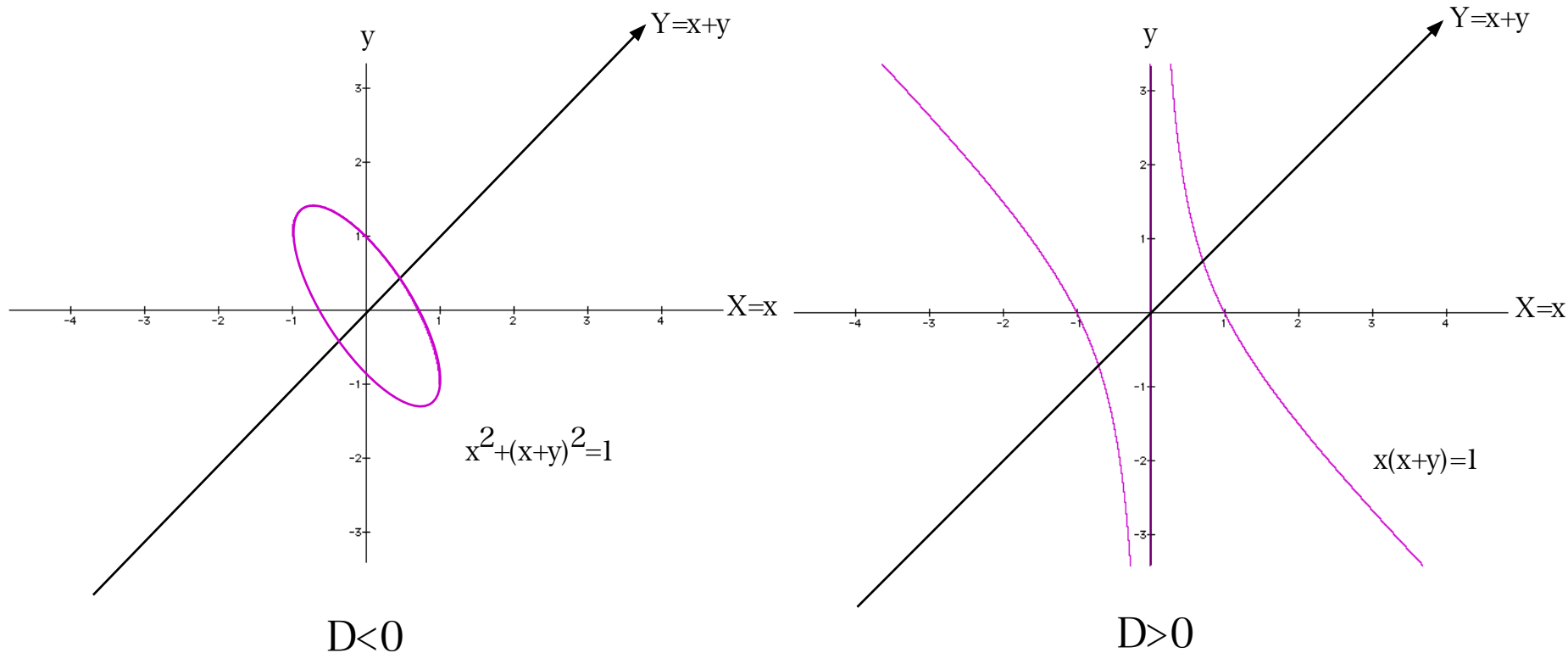
# 二次式の平方完成 (二変数の場合)

これより  $D <, > 0$  に応じ、楕円, 双曲線となる。



# 二次式の平方完成 (二変数の場合)

これより  $D <, > 0$  に応じ、楕円, 双曲線となる。



$a = 0$  の場合は双曲線 ( $b \neq 0$ )。



# 二次式の平方完成 (二変数の場合)

## 【練習問題】

次の方程式が  $x$ - $y$  平面上に定める曲線を描け。

$$(1) 3x^2 - 2xy + 3y^2 = 1$$

$$(2) x^2 - 6xy + y^2 = -1$$

# 宿題

問題集(「ドリルと演習シリーズ微分積分」電気書院)  
セクション1～セクション6。